別府温泉の泉質は何種類ある？

別府には、日本の政府が認可している10種類の泉質のうち、7種類があります。この温泉の多様性は、いくつかの要因によるものです。地下にしみ込んだ雨水は地中深くの熱水と混ざり合い、そして地下の岩石層にふれ化学反応を起こします。加えて別府の地下の複雑な構造と組成、局所的に続く火山活動と海の近くという地理的特徴も、別府の温泉の特性に影響を与えているのです。

別府の7種類の温泉には、睡眠の質を高めるといわれる単純温泉のほか、体を温め、肌に潤いを与える炭酸水素塩泉、塩化物泉、硫酸塩泉、そして皮膚疾患の症状を緩和するとされている硫黄泉と酸性泉、最後に飲むと鉄分を補給できる含鉄泉があります。さらに専門家たちは二酸化炭素泉がこの地域に存在すると考えており、別府市と協力して二酸化炭素泉を探しているのです。（なお別府には放射能泉や含ヨウ素泉はありません）